

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名：生活・文化部

1 指定管理者の概要等

| | |
|-----------------|--|
| 施設の名称及び所在 | 三重県総合文化センター (津市一身田上津部田1234番地) |
| 指定管理者の名称等 | 財団法人三重県文化振興事業団 理事長 飯田俊司 (津市一身田上津部田1234番地) |
| 指定の期間 | 平成19年4月1日～平成22年3月31日 |
| 指定管理者が行う管理業務の内容 | ①三重県総合文化センターの管理運営及び施設貸出サービス ②文化会館が提供する各種サービス(音楽・演劇等公演の提供、芸術文化に関する人材育成研修等) ③生涯学習センターが提供する各種サービス(生涯学習社会づくりに資する情報提供、講座・研修、視聴覚教材・機材の貸出等) ④男女共同参画センターが提供する各種サービス(男女共同参画社会づくりに資する情報提供、研修、相談、調査研究等) ⑤センターPR事業及び文化会館友の会事業等 |

2 管理業務の実施状況

| | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間におけるコメント |
|-----|------------|------|---|
| H19 | A | | 施設維持管理の委託業務見直し等によるコスト減や貸館の付帯サービス拡充・アートミュージアムショップ直営化による経営改善など収入増に努めた。また、レストラン・売店のリニューアルなどの来館者サービスや施設のインターネット予約導入などの利用者サービス向上の積極的な取組を行うとともに、これまでのセンター運営で蓄積された専門性・ノウハウ・スキルを活かし各部門での事業展開を充実させた。危機管理体制ではマニュアルの見直しや訓練が成果をあげ、大きな地震等にも混乱なく適切に対応できた。築15年を迎えた施設のメンテナンスを計画的に実施し、予防保全にも力を入れている。 |
| H20 | B | + | |
| H21 | A | | |

3 施設の利用状況

| | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間におけるコメント |
|-----|------------|------|--|
| H19 | A | | 多様化する利用者ニーズに対応するため、会議室等への無線LANの常設、リハーサル室の24時間利用、施設・チケットのインターネット予約システム導入、利用料金のクレジットカード決済導入など、利用しやすいルールづくりに取り組むとともに、レストラン・売店のリニューアル、季節に応じたオリジナルイベントなど魅力ある施設づくりに取り組んだ結果、前指定管理期間に達成した施設利用率をさらに向上させたほか、施設利用者数も順調に推移している。 これは、職員全員が常に改善の意識を持ちながら、利用者ニーズやアンケート結果等の的確な分析を行ったうえで導入したサービス向上策が実を結んだ結果であり、県民に身近な利用しやすい施設になっていると高く評価できる。 |
| H20 | A | | |
| H21 | A | | |

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------------|---------------|--------|---------------|
| 指定管理料 | 2,332,367,000 | 事業費 | 707,572,406 |
| 利用料金収入 | 464,360,117 | 管理費 | 2,530,772,523 |
| その他の収入 | 497,116,896 | その他の支出 | 15,000,000 |
| 合計 (a) | 3,293,844,013 | 合計 (b) | 3,253,344,929 |
| 収支差額 (a)-(b) | 40,499,084 | | |

※参考

| | |
|---------|--|
| 利用料金減免額 | |
|---------|--|

5 成果目標及びその実績

| | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間における成果目標及びその実績 | | | | |
|--|------------|------|---------------------------------|---------------------|----------|--------------|--------------|
| | | | 成果目標項目 | 目標値 | H19実績値 | H20実績値 | H21実績値 |
| H19 | B | | 来館者数(図書館来館者を除く) | 650,000人から毎年1万人増 | 647,195人 | 650,598人 | 781,159人 |
| | | | 来館者アンケート満足度(4段階で3以上) | 86% | 85.7% | 85.6% | 88.2% |
| | | | センターHPアクセス数(年間) | 120,000件から毎年5,000件増 | 177,900件 | 177,874件 | 162,040件 |
| | | | 施設利用率 | 71%から毎年1%増 | 73.8% | 75.2% | 79.7% |
| H20 | B | | 施設貸出サービス利用者満足度(4段階で4以上) | 80% | 83.2% | 82.7% | 83.3% |
| | | | 文化会館事業参加者満足度(5段階評価で4以上) | 94% | 93.8% | 93.1% | 95.0% |
| | | | 文化事業公演事業入場率 | 80% | 84.3% | 90.6% | 76.1% |
| | | | 文化事業全体収支比率 | 65% | 75.0% | 80.7% | 64.1% |
| H21 | A | | 生涯学習情報提供システムへのアクセス数(年間) | 140,000件 | 178,270件 | 190,421件 | 226,633件 |
| | | | 生涯学習センター主催事業参加者数 | 8,300人から毎年100人増 | 9,010人 | 12,093人 | 10,716人 |
| | | | 生涯学習センター貸出教材・機材利用率 ¹ | 22%から毎年1%増 | 24.8% | 19.1%(29.3%) | 21.1%(33.0%) |
| | | | 男女共同参画センター主催事業参加者数 | 10,000人から毎年500人増 | 11,841人 | 13,621人 | 14,802人 |
| | | | 男女共同参画フォーラム男性参加率 | 30% | 42.0% | 41.0% | 34.0% |
| 全期間におけるコメント | | | | | | | |
| <p>1 H19年度より貸出期間の変更によるカウント方式の変更あり(括弧書きは当初の方式に換算した数値)</p> <p>公演や講座の企画の充実と積極的な広報により、成果目標は概ね達成している。未達成の項目についても要因分析を行い改善に努め、1年目・2年目は未達成であった来館者数及び来館者アンケート満足度については、3年目には目標値を達成することができた。</p> | | | | | | | |

6 総括コメント

| |
|---|
| <p>・会議室等への無線LANの常設、リハーサル室の24時間利用、貸館利用受付窓口の営業時間延長、施設・チケットのインターネット予約システム導入、クレジットカードによる利用料金の納入などの取組により、県民サービスが大いに向上している。</p> <p>・県民や県内市町及び関係団体との連携により、ボランティアの活用支援、出前事業など、過去のセンター運営で蓄積されたノウハウ・スキルを活かした事業展開を積極的に行った。</p> <p>・危機管理マニュアルを作成し、火事や地震をはじめとする訓練を行い、災害時にも迅速な対応を行った。新型インフルエンザに対する対応も県と協力のうえ適切に対処した。</p> <p>・施設の維持管理にかかる委託業務の見直しによるコスト削減や、レストラン・売店のリニューアル、アートミュージアムショップの直営化などの経営改善を行った。</p> <p>・築15年を経過した施設の老朽化に対応できるよう日頃のメンテナンスにも力を入れ、計画的に修繕を行っている。</p> <p>以上のことから、蓄積されたノウハウ・スキルを充分に発揮した管理運営・事業展開により、総合文化センターが利用者にとってより使いやすい施設として管理されてきたものと評価する。</p> <p>なお、平成22年度から3期目の指定管理者に指定されていることから、引き続き県との信頼関係を保ちながら総合文化センターのより良い活用に努めていくことが期待される。また、今後、隣接地に新県立博物館が建設されることから、県と協力して建設工事に伴う諸調整や利用者の利便性・安全性確保に努めることが求められる。</p> |
|---|

| | | |
|---------------------|-----------|----------------------------|
| 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 | 「A」 | 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。 |
| | 「B」 | 業務計画を順調に実施している。 |
| | 「C」 | 業務計画を十分には実施できていない。 |
| | 「D」 | 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。 |
| 「3 施設の利用状況」 | 「A」 | 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。 |
| | 「B」 | 当初の目標を達成している。 |
| | 「C」 | 当初の目標を十分には達成できていない。 |
| | 「D」 | 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。 |
| 「5 成果目標及びその実績」の自己評価 | 「A」 | 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。 |
| | 「B」 | 当初の目標を達成している。 |
| | 「C」 | 当初の目標を十分には達成できていない。 |
| | 「D」 | 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。 |
| 県の評価 | 「+」(プラス) | 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。 |
| | 「-」(マイナス) | 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。 |
| | 「 」(空白) | 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。 |